

施設・環境・設備安全部会

2018年度 第2回

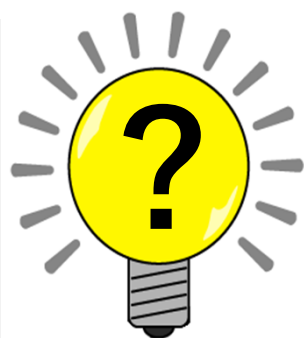
施設・環境・設備安全セミナー

In 東京

経験から学ぶ環境改善のヒント

施設・環境・設備安全部会では、医療スタッフに与える影響にも配慮した作業環境を構築することで、より高い患者の安全性に繋がると考え、事例収集やセミナーの開催を行ってきました。

今回のセミナーでは、物的環境に関するインシデント・アクシデント事例を提供していただいた会員病院の方、約10名に発表していただきます。全体討議・質疑応答では、院内で起こった事例の対策や課題などをフロアの皆様を交えて議論を行い、対策や経験の共有を行います。皆様の病院の施設環境の改善の参考に役立てられる内容となっておりますので、ぜひご参加ください。



◇日時：2018年11月27日（火）13：00～17：00

◇会場：東京都医師会館

最寄り駅：JR 中央・総武線 御茶ノ水駅 下車 徒歩約2分

◇形式：シンポジウム

◇対象：一般社団法人 日本医療福祉建築協会
一般社団法人 日本医療福祉設備協会の会員の方

◇定員：20名（予定）

◇参加費：無料

◇お申し込み期間：10月18日（木）～11月19日（月）

◇お申し込みURL：<https://smp.jcqh.or.jp/public/seminar/view/50>



お問い合わせ

（公財）日本医療機能評価機構 認定病院患者安全推進課 小泉・大鹿 TEL 03-5217-2326（直通）

プログラム

時間	プログラム	講師／ アドバイザー（敬称略）
13:00～13:30	開会挨拶、講義	笥 淳夫
13:30～15:30	事例発表（10事例）	（部会員がアドバイザーとして入ります）
15:30～15:45	休憩	
15:45～16:55	全体討議・質疑応答	
16:55～17:00	閉会挨拶	

発表事例

- ・ トイレから出てきた患者の転倒（独立行政法人 国立病院機構 村山医療センター）
- ・ 杖歩行自立患者のトイレに入る際の転倒（安曇野赤十字病院）
- ・ ベッドサイドテーブルが動いたことにより転倒（独立行政法人 国立病院機構 村山医療センター）
- ・ カーテン上部の網目に点滴キャスターが引っ掛かり転倒（地方独立行政法人 静岡市立静岡病院）
- ・ 下降時エスカレーターでの転倒（地方独立行政法人 総合病院 国保旭中央病院）
- ・ 機械浴シャワーでの熱傷インシデント（社会医療法人 抱生会 丸の内病院）
- ・ シャワー室内水栓脚部接触による熱傷（医療法人社団 創進会 みつわ台総合病院）
- ・ 吸引器ライナー交換時の曝露リスク（医療法人財団アドベンチスト会 東京衛生病院）
- ・ DSA室（血管造影検査室）、操作室での突然の電気消失（医療法人社団 東光会 西東京中央総合病院）
- ・ 放射線治療室の患者閉じ込め（大阪赤十字病院）

講師

施設・環境・設備安全部会メンバー

◎＝部会長（五十音順）

◎笥 淳夫	工学院大学 建築学部 建築デザイン学科 教授
小林 健一	国立保健医療科学院 医療・福祉サービス研究部 上席主任研究官
下谷 恵美	一般財団法人 精神医学研究所附属 東京武蔵野病院 事務管理部 中材・物流課 課長 衛生管理マネージャー
樋口 広行	社会医療法人喜悦会 那珂川病院 事務局 事務長
三浦 雅博	三浦雅博アトリエ
三澤 純	（一財）操風会 岡山旭東病院 医療安全管理室 医療安全管理室長

「施設・環境・設備安全セミナー in 東京」
～経験から学ぶ環境改善のヒント～
のご案内

(公財)日本医療機能評価機構では、認定病院を対象に、患者安全を推進する「認定病院患者安全推進協議会 (PSP)」を設置しています。

PSPは、患者安全を確保する活動の一環として、施設・環境・設備安全部会(部会長 笥 淳夫氏(工学院大学))を設置し、院内における医療スタッフの作業環境や設備環境の安全に関する検討やセミナーを開催しております。

この度、11月27日に施設・環境・設備安全セミナーを開催致します。

今回このセミナーに病院建築を専門としている設計者の方や、新築・改築に関わっている方、メーカー(トイレ、シャワー設備関係・ベッド関係)の方にご参加していただきたいと考えご案内する次第です。

本セミナーでは、病院内の医療スタッフの作業環境や設備環境におけるアクシデント・インシデント事例をご提供いただいた会員病院のうち10名程に事例を発表していただき、それを元にアクシデント・インシデントが起こらないような対策や課題などをフロア全体で議論していただく予定です。

日時 2018年11月27日(火) 13:00～17:00

会場 東京都医師会館

千代田区神田駿河台2-5

形式 シンポジウム

対象 日本医療福祉設備協会、または、日本医療福祉建築協会にご所属の方

費用 無料

定員 20名程度

<セミナー講師>

施設・環境・設備安全部会 部会員(笥 淳夫氏ほか)

<主なプログラム>

13:00～13:30 開会挨拶・講義

部会長 笥 淳夫氏

(工学院大学 建築学部建築デザイン学科 教授)

13:30～15:30 事例発表(10 事例)

15:30～15:45 休憩

15:45～16:55 全体討議・質疑応答

16:55～17:00 閉会挨拶

※プログラムの詳細、発表事例は下記のURLにてご案内をしております。

<参加申込方法>

お申し込みURL:<https://smp.jcqh.or.jp/public/seminar/view/50>

お申し込み期間:10月18日(木)～11月19日(月)

※来場の際は、交通機関をご利用くださいますようお願いいたします。

問い合わせ先

(公財)日本医療機能評価機構 教育研修事業部 大鹿・小泉 TEL 03-5217-2326(直通)